

「元素誕生と周期表-私たちを取り巻く原子核」

日時:平成24年8月9日(木)、10日(金)

場所:東京大学本郷キャンパス小柴ホール

物質は電子と原子核とから構成され、原子核は陽子と中性子で構成される。原子核は陽子の数に応じて原子番号が決まり、同じ原子番号を持つ原子は同じ元素名で呼ばれる。すなわち元素には中性子数が異なる同位体が存在する。自然界にはほぼ一定の割合の原子核が存在し、また人工的に作られもしており、さらには自然に崩壊しているものもある。私たちの生活に必要な元素、有用な物質を構成するのに必要な元素、その代用にかかわるものなど、生活を取り巻く元素と原子核に焦点をあてて、様々な分野の第一線の研究者に講演をしていただき、元素と原子核に関わる科学を学ぼうと思います。

プログラム (各講演時間は10分間の質疑応答を含んでいます)

8月9日(木)

10:00-10:10 挨拶 日本物理学会会長 家 泰弘 (東京大学・物性研究所)
10:10-11:10 元素誕生～私たちは星の子ども～ 望月優子 (理化学研究所)
11:10-12:10 生命活動と元素 桜井弘 (京都薬科大学名誉教授・東京工科大学客員教授)
12:10-13:20 昼休み
13:20-14:20 ニッポニウム発見事情—小川正孝とウィリアム・ラムジー
吉原賢二 (東北大学名誉教授)
14:20-15:20 地球の構成元素 特にレアメタル、レアアース (希土類)
足立吟也 (大阪大学名誉教授・学校法人重里学園理事)

15:20-15:40 休憩

15:40-16:40 0番の元素-中性子 清水裕彦 (名古屋大学・理)

8月10日(金)

10:00-11:00 物質科学としての元素戦略 細野秀雄 (東京工業大学・応用セラミックス研)
11:00-12:00 同位体を操る物性物理 伊藤公平 (慶應義塾大学・理工学部)
12:00-13:10 昼休み
13:10-14:10 アクチノイド及びその化合物の物性 芳賀芳範 (日本原子力研究開発機構)
14:10-15:10 元素はどこまで知られているか 森田浩介 (理化学研究所)
15:10-15:30 休憩
15:30-16:30 はやぶさサンプルの分析とイトカワのなりたち (仮題) 土山明 (京都大学・理)
16:30-16:40 おわりに 日本物理学会理事 播磨尚朝 (神戸大学・理)

*参加費: 無料。

*定員: 160名。先着順とし、定員に達し次第、締め切ります。

*対象: 大学生、教員の方、一般の方々。

*申込方法:

(1)電子メールの場合

氏名(フリガナ)、年齢、ご所属先(勤務先・学校名・学年)、連絡先電話番号、
物理学会会員かどうか、本セミナーを何で知ったかを明記
送付アドレス: seminar-at-jps.or.jp (-at- を @ に置き換えて下さい。)
件名 : 2012年科学セミナー参加申し込み

(2)郵送・FAXの場合

申込書(PDF)に必要な事項をご記入の上、下記宛お申込み下さい。
〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-22 湯島アーバンビル8F
一般社団法人 日本物理学会 科学セミナー係
FAX:03-3816-6208

事前に参加申し込みをされた方には、参加番号ををご連絡します。

会場受付で参加番号とお名前をお申し出ください。

問い合わせ先: email: seminar-at-jps.or.jp (-at- を @ に置き換えて下さい。),

電話: 03-3816-6201 FAX: 03-3816-6208